



UML記法の概要



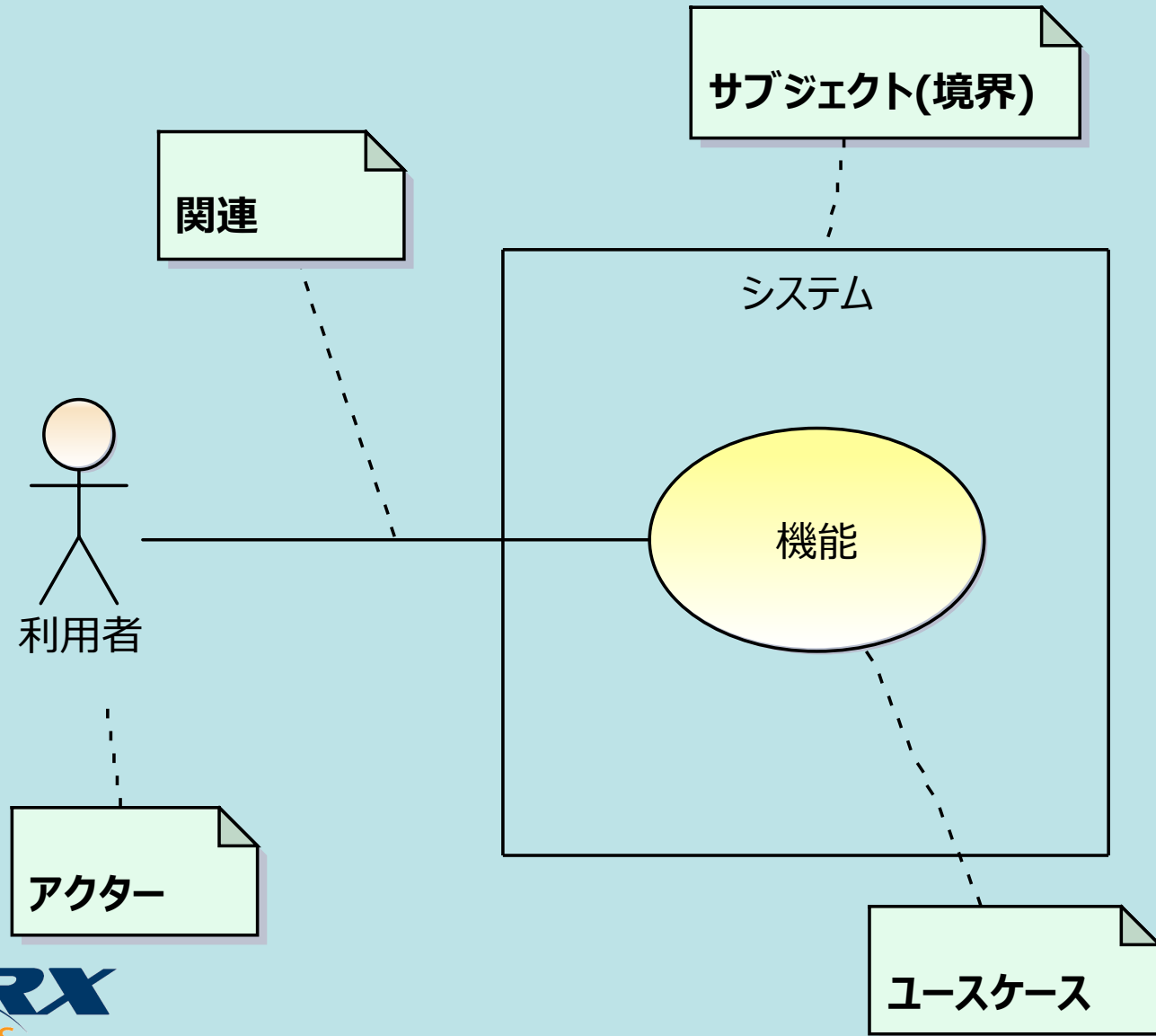
SparxSystems Japan Co., Ltd.

UML記法の概要

本資料では「Enterprise Architect入門セミナー」の演習で使われるUMLの要素や接続(要素間の関係)を紹介しています。演習内で、単語がわからない場合に参考にして下さい。

なお、本スライドで利用されている単語は、書籍などによっては異なる場合があります。

ユースケース図



クラス図(1/3)

属性/操作、可視性の
記号の意味

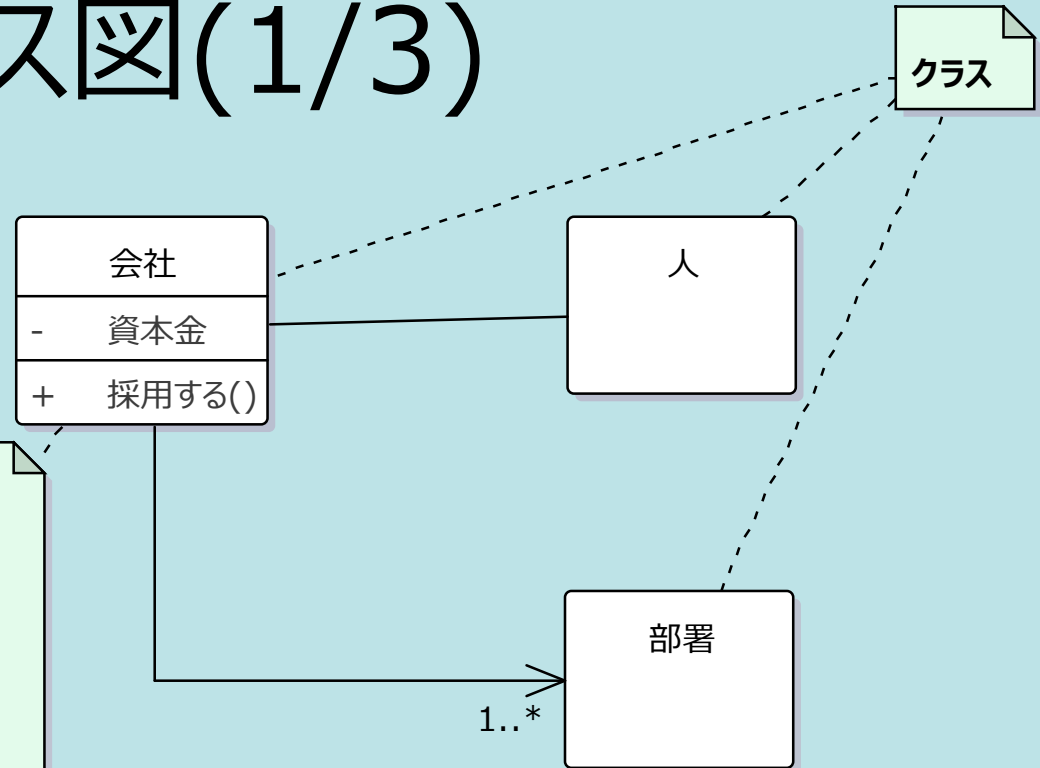
クラスには、

- 「属性」
- 「操作」

が定義されます。

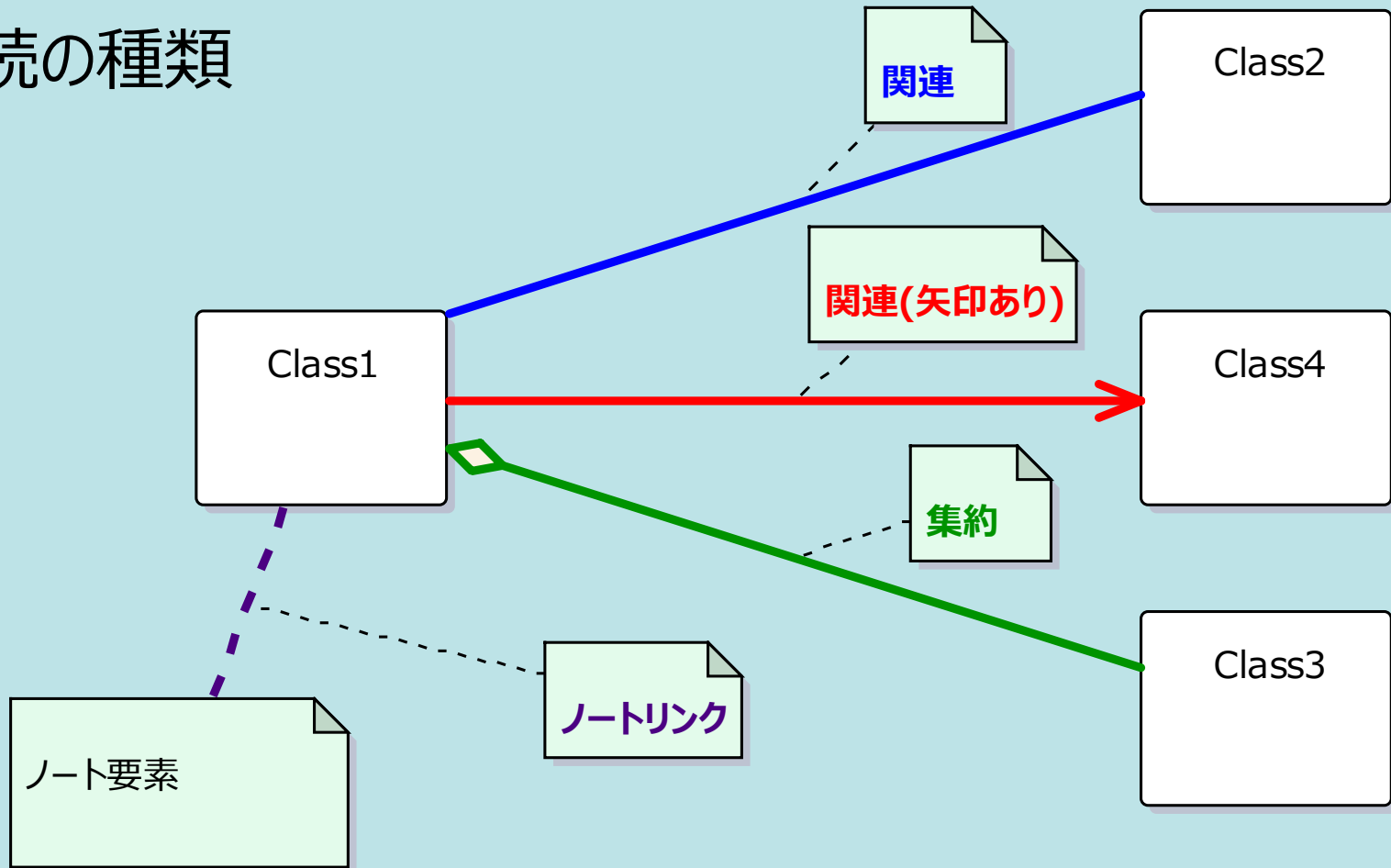
属性や操作の前の記号は「可視性」を示すものであり、以下のいずれかとなります。

- +: public
- -: private
- #: protected
- ~: package



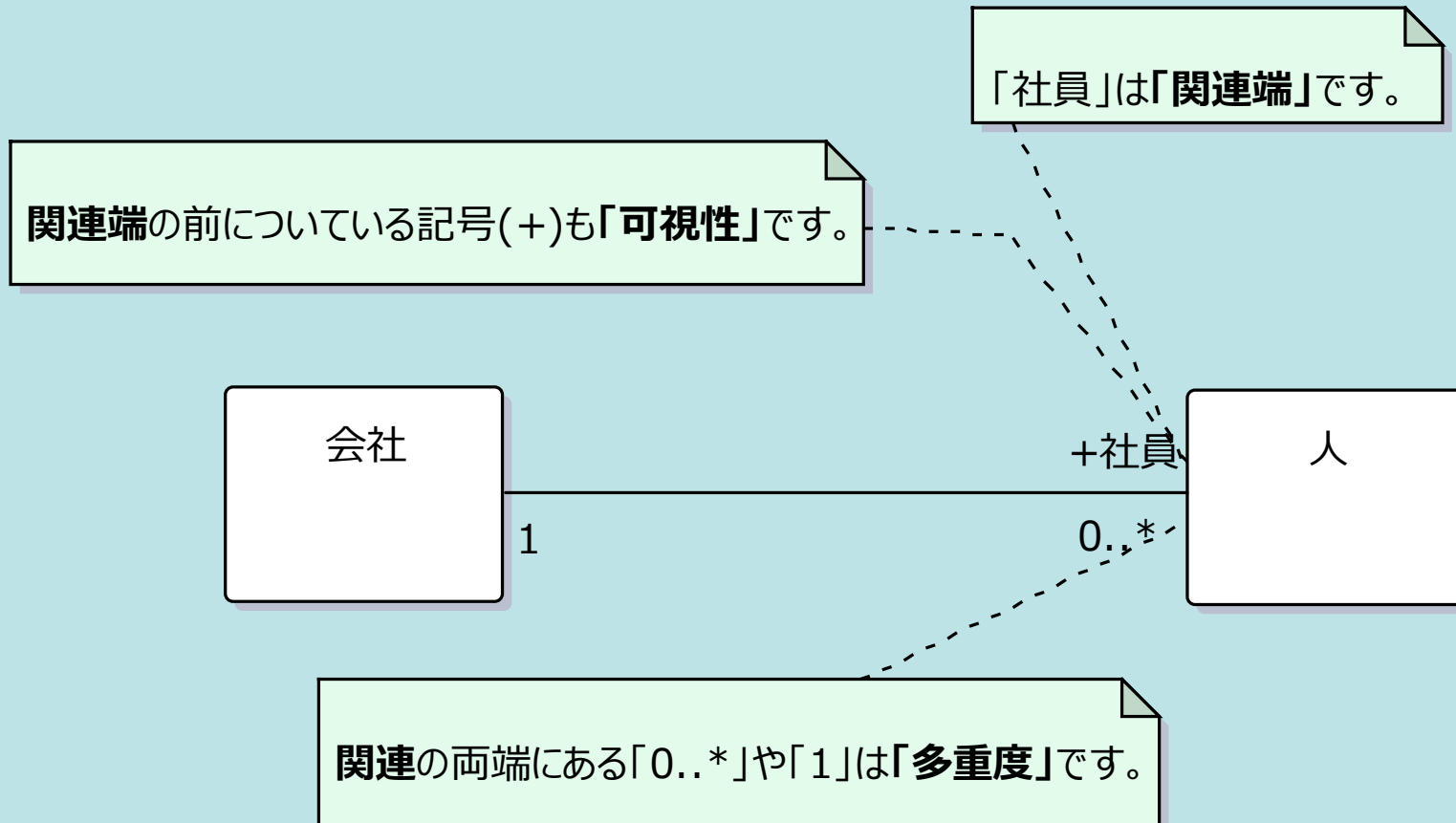
クラス図(2/3)

接続の種類

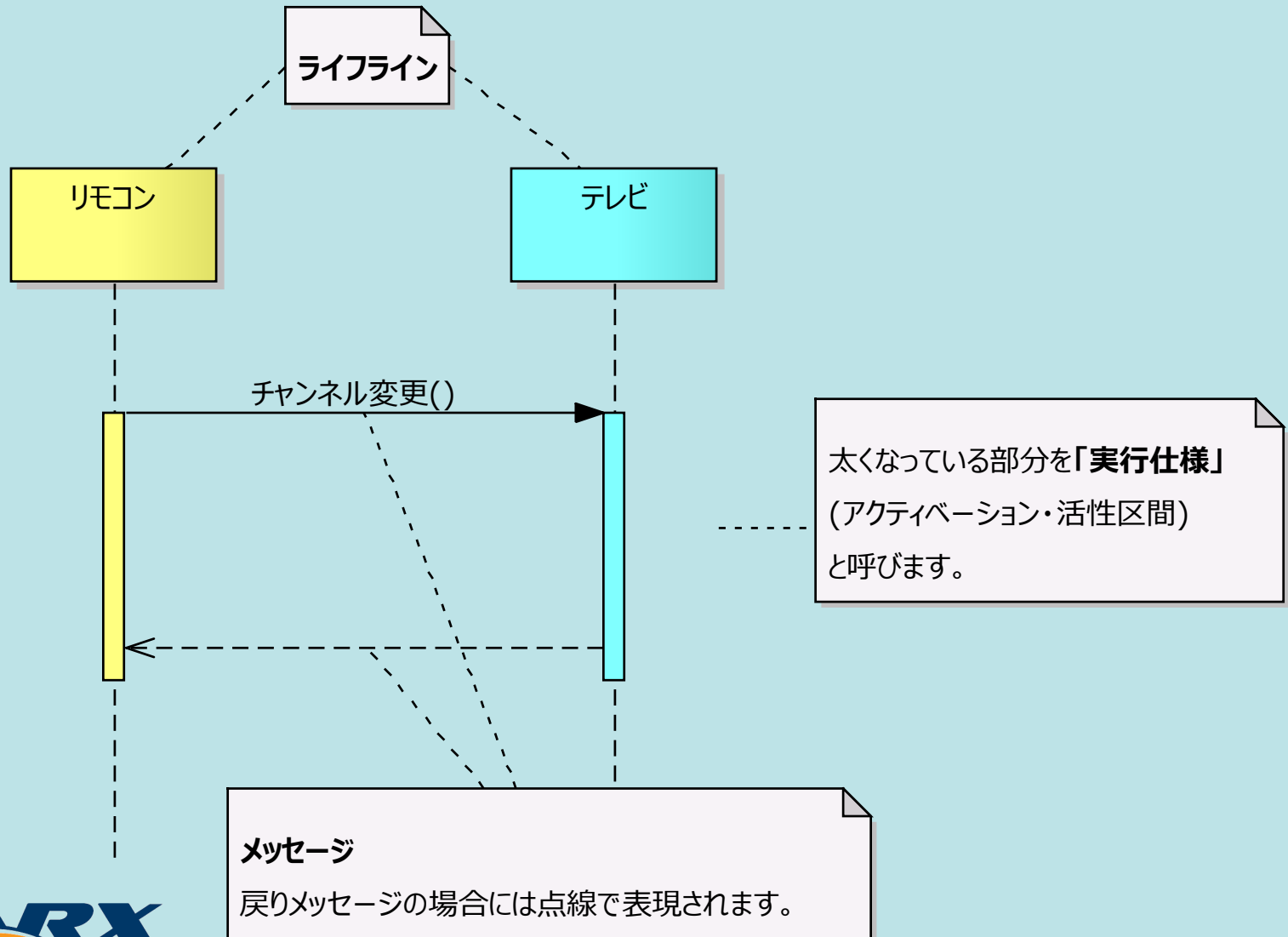


クラス図(3/3)

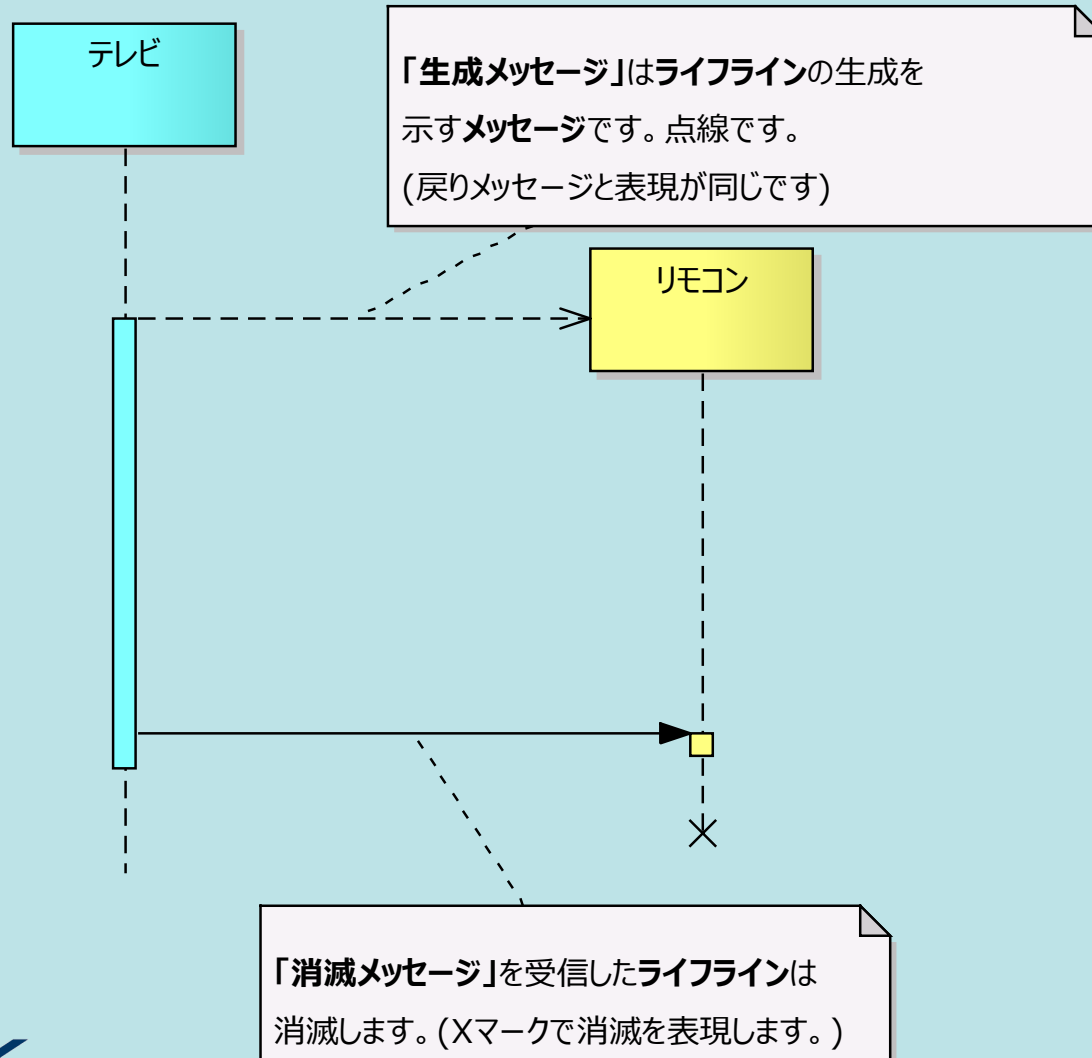
関連端と多重度



シーケンス図(1/2)



シーケンス図(2/2)



参考文献

「Enterprise Architect入門セミナー」の演習で必要となるUMLの知識を学ぶために役に立つ書籍と事前に読むとよい章をご紹介します

- 「はじめて学ぶUML 第2版」
 - 1-3, 1-4, 2-1～2-3, 2-5, 3-1～3-4, 4-1～4-3
- 「かんたんUML入門」
 - 第4章・第6章・第7章

